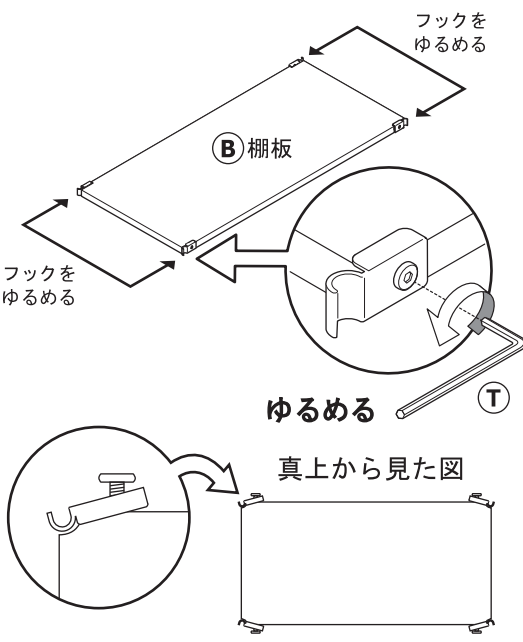
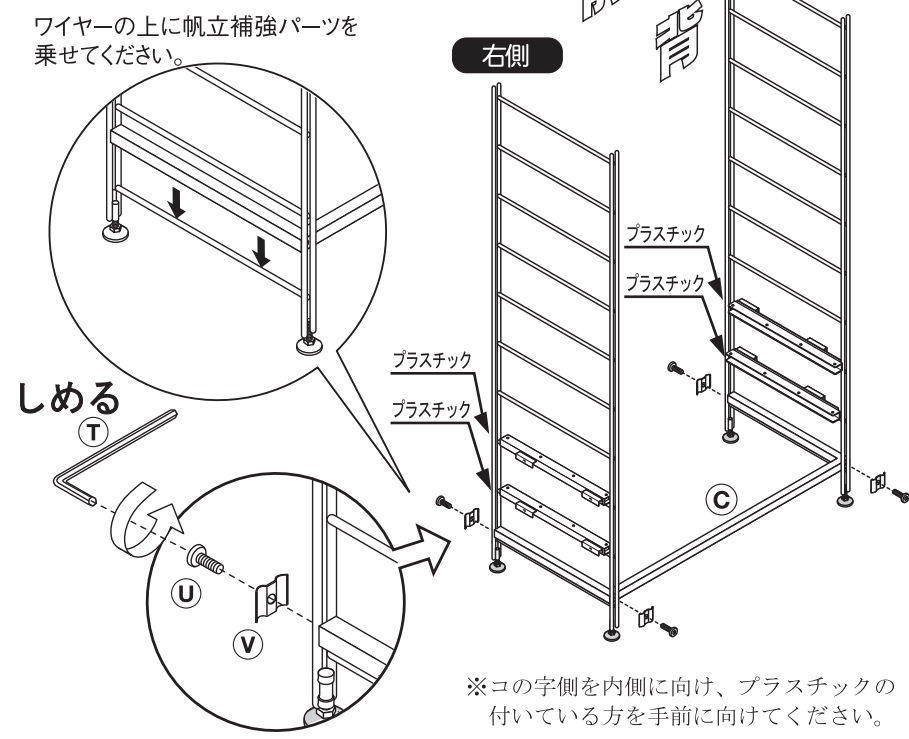


3 **B** 棚板の四隅に固定されているフックのネジをそれぞれ、**T**六角レンチでフックが自由に動く状態までゆるめておきます。



※棚の全てのフックのネジが上図のような状態になるまでゆるめ、フックがハの字になるようにしてください。

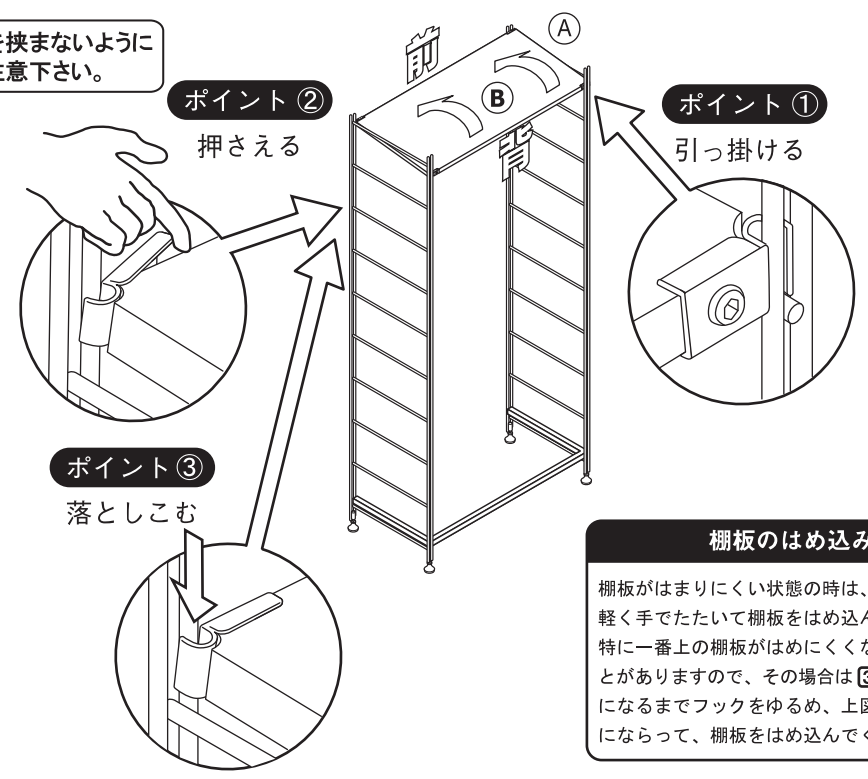
4 下図のように **A** 帆立に **C** 補強パーツを下から1つ目の帆立柱の上にのせ **V** 座金と **U** ボルトで帆立の帆立柱の間にはさんで **T** 六角レンチを使って4箇所を固定します。



※コの字側を内側に向け、プラスチックの付いている方を手前に向けてください。

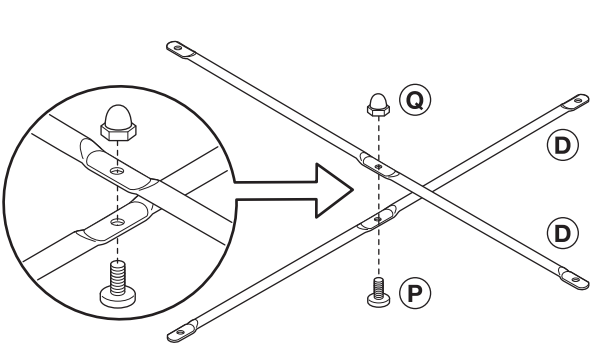
5 **B** 棚板を斜めにし背面のフック2箇所をまず **ポイント①** **A** 帆立の帆立柱に引っ掛け、**ポイント②** 前面のフックを指で手前に押さえながら **ポイント③** 帆立柱に引っ掛けて落とし込みます。

⚠ 指を挟まないようにご注意ください。



棚板のはめ込み
棚板がはまりにくい状態の時は、棚板上部を軽く手でたたいて棚板をはめ込んでください。特に一番上の棚板がはめにくくなっていることがありますので、その場合は**3**の図のようになるまでフックをゆるめ、上図のポイントにならって、棚板をはめ込んでください。

6 **D** クロスバーの中心を重ねて **Q** 袋ナット (クロスバー中心用) と **P** ボルト (クロスバー中心用) で仮止めします。

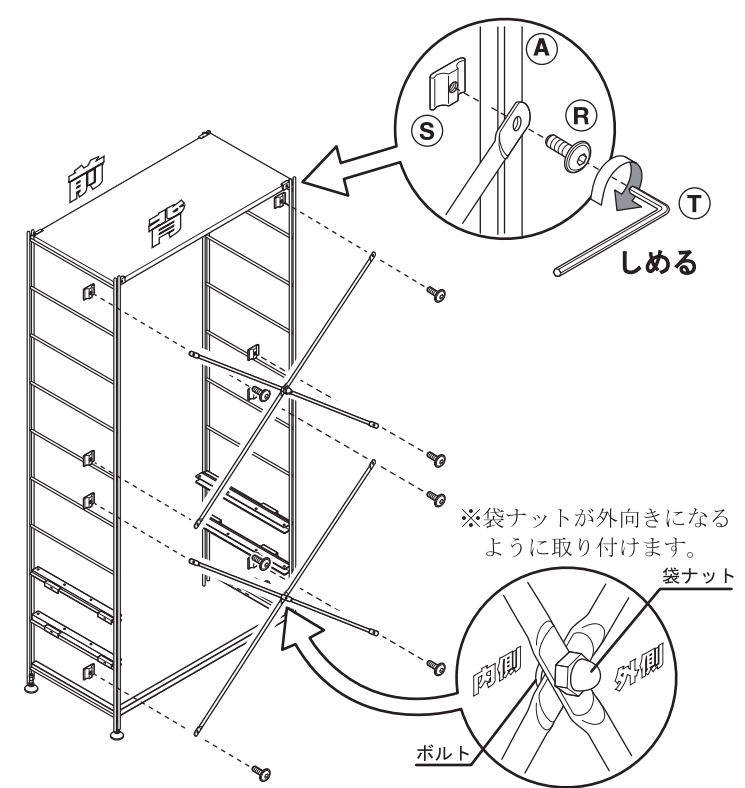


クロスバーの重ね方

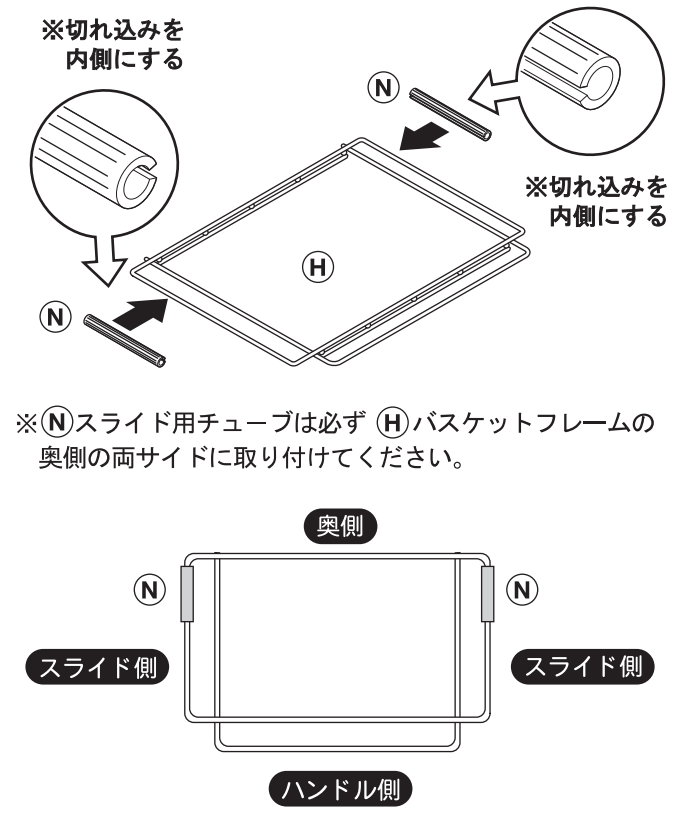
袋ナット (クロスバー中心用) ボルト
ボルト (クロスバー中心用) 帆立柱座金

※それぞれのクロスバーの向きを上図のように重ねてください。平らなほうからボルトを通し、へこんでいるほうを袋ナットで仮止めします。尚、クロスバーには上下の区別はありません。

7 組立てたクロスバーを、背面から **S** 座金と **R** ボルトで **A** 帆立が垂直になるように調節しながら固定します。



8 **N** スライド用チューブを **H** バスケットフレームの下図の位置に取り付けてください。



9 **I** 帆布バスケットに **J** 底板をはめ込みます。

